

件名	「令和4年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」の結果について
経緯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒の問題行動等について、全国の状況を調査・分析することにより、教育現場における生徒指導上の取組のより一層の充実に資するとともに、本調査を通じて、実態把握を行うことにより、児童生徒の問題行動等の未然防止、早期発見・早期対応につなげていくもの。</li> <li>・文部科学省が毎年実施している暴力行為・いじめ・不登校等に関する調査で、国と都道府県が同時に発表している。</li> <li>・調査対象期間は令和4年度間（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）</li> </ul>
概要	<p><b>1 暴力行為の発生件数</b> 【 】内は前年度          公立小・中・高 総件数 269件【349件】          (1) 発生総件数は、前年度と比較して80件減少した。          (小学校-40件 中学校-19件 高等学校-21件)          (2) 1,000人当たりの発生件数は、3.8件であった。(全国公立8.3件)          (3) 形態別では、前年度と比較して、対教師暴力が-24件、生徒間暴力が-57件、対人暴力が-1件、器物損壊が+2件であった。</p> <p><b>2 いじめの認知件数</b> 【 】内は前年度          公立小・中・高・特支 8,103件【7,150件】          (1) 認知件数は、前年度と比較して953件増加した。          (小学校+760件 中学校+210件 高校-13件 特支-4件)          (2) 1,000人当たりの認知件数は、112.3件であった。(全国53.3件)          (3) いじめの解消状況としては、「解消しているもの」は、小学校で73.8%、中学校で71.7%、高等学校で76.5%、特別支援学校で58.6%であった。(※県による6月末実施のいじめの追調査での「解消しているもの」を含めた割合は、小学校で98.0%、中学校で97.9%、高等学校で98.5%、特別支援学校で90.0%である。)</p> <p><b>3 不登校者数(30日以上、不登校を理由に欠席した児童生徒数)</b> 【 】内は前年度          公立小・中・高 2,054人【1,681人】          (1) 不登校者数は、前年度と比較して373人増加した。          (小学校+207人 中学校+125人 高等学校+41人)          (2) 公立小・中学校の不登校児童生徒数の全児童生徒数に占める割合          3.4%【2.8%】 (全国公立3.2%【2.1%】)          (3) 公立高校の不登校生徒数の全生徒数に占める割合          1.0%【0.7%】 (全国公立2.3%【1.5%】)</p> <p><b>4 中途退学者数</b> 【 】内は前年度          公立高等学校 154人【164人】          全日制 121人【125人】 定時制 29人【39人】 通信制 4人【0人】          (1) 中途退学者数は、前年度と比較して10人減少した。          (全日制-4人 定時制-10人 通信制+4人)          (2) 中途退学者数の全生徒数に占める割合          全日制 0.8%【0.8%】 (全国公立0.8%【0.7%】)          定時制 6.0%【7.4%】 (全国公立7.8%【7.1%】)          通信制 1.9%【0.0%】 (全国公立5.0%【4.7%】)</p>

## 1 暴力行為

(1) 暴力行為の発生件数 【 】内は前年度の発生件数  
小学校 133 件【173 件】 中学校 122 件【141 件】 高等学校 14 件【35 件】  
前年度より 小学校 -40 件（前年度比-23.1%） 中学校-19 件（前年度比-13.5%）  
高等学校-21 件（前年度比-60%）

(2) 1,000 人当たりの発生件数  
小学校 3.7 件（全国公立 9.9 件） 中学校 6.4 件（全国公立 9.6 件）  
高等学校 0.9 件（全国公立 1.5 件）

(3) 暴力行為の発生学校数 < >内は発生学校数の割合  
小学校 30 校<17.8%> 中学校 30 校<37.0%> 高等学校 7 校<24.1%>

(4) 形態別発生件数 【 】内は前年度の発生件数  
「対教師暴力」 小 31 件【 36 件】 中 37 件【 56 件】 高 1 件【 1 件】  
「生徒間暴力」 小 93 件【 128 件】 中 62 件【 74 件】 高 4 件【14 件】  
「対人暴力」 小 0 件【 0 件】 中 3 件【 3 件】 高 1 件【 2 件】  
「器物損壊」 小 9 件【 9 件】 中 20 件【 8 件】 高 8 件【18 件】

## 2 いじめ

(1) いじめの認知学校数 < >は認知率 【 】は前年度の認知学校数  
小学校 162 校<95.9%> 【153 校】 (全国公立 90.5%)  
中学校 69 校<85.2%> 【 65 校】 (全国公立 88.3%)  
高等学校 29 校<82.9%> 【 29 校】 (全国公立 63.0%)  
特別支援学校 5 校<38.5%> 【 7 校】 (全国公立 42.9%)

(2) いじめの認知件数 【 】内は前年度の認知件数  
小学校 6,737 件【 5,977 件】  
中学校 1,201 件【 991 件】  
高等学校 136 件【 149 件】  
特別支援学校 29 件【 33 件】  
合計 8,103 件【 7,150 件】

・1 校あたりのいじめの認知件数  
小学校 39.9 件（全国公立 28.7 件） 中学校 14.8 件（全国公立 11.6 件）  
高等学校 3.9 件（全国公立 3.0 件） 特別支援学校 2.2 件（全国公立 2.6 件）

(3) いじめの現在の状況  
「解消しているもの」 小学校 4,969 件 中学校 861 件 高校 104 件 特支 17 件  
「取り組み中」（3ヶ月以上） 小学校 595 件 中学校 98 件 高校 9 件 特支 6 件  
「取り組み中」（3ヶ月未満） 小学校 1,165 件 中学校 239 件 高校 23 件 特支 6 件  
「その他」 小学校 8 件 中学校 3 件 高校 0 件 特支 0 件  
合 計 小学校 6,737 件 中学校 1,201 件 高校 136 件 特支 29 件  
「解消しているもの」の割合 小学校 73.8% 中学校 71.7% 高校 76.5% 特支 58.6%  
※県によるいじめの追調査での「解消しているもの」の割合（小中：6月末 高特：6月末）  
小学校 98.0% 中学校 97.9% 高校 98.5% 特支 90.0%

内  
容

(4) 学年別の認知件数 (件)

区分	1年	2年	3年	4年	5年	6年
小学校	1,551	1,455	1,287	1,013	875	556
中学校	667	358	176			
高等学校	62	53	21	0		
特支小学部	4	0	0	0	1	0
特支中学部	0	3	1			
特支高等部	8	8	4			

(5) 発見のきっかけ 上位3項目

・小学校：アンケート調査などの学校の取組	80.4%	(全国公立 55.2%)
本人からの訴え	10.2%	(全国公立 17.3%)
担任が発見	4.6%	(全国公立 9.7%)
・中学校：アンケート調査など学校の取組	57.5%	(全国公立 33.7%)
本人からの訴え	20.8%	(全国公立 27.2%)
本人の保護者からの訴え	7.1%	(全国公立 14.3%)
・高 校：アンケート調査など学校の取組	53.7%	(全国公立 42.8%)
本人からの訴え	31.6%	(全国公立 31.3%)
本人以外の生徒からの訴え	5.9%	(全国公立 4.8%)
・特 支：本人からの訴え	37.9%	(全国公立 20.6%)
担任が発見	20.7%	(全国公立 23.7%)
本人の保護者からの訴え	13.8%	(全国公立 6.3%)

(6) いじめられた児童生徒の相談の状況 上位3項目 ※複数回答

・小学校：学級担任	83.7%	(全国公立 83.8%)
保護者や家族	12.4%	(全国公立 21.3%)
誰にも相談していない	6.4%	(全国公立 4.3%)
・中学校：学級担任	78.6%	(全国公立 77.2%)
保護者や家族	20.8%	(全国公立 25.0%)
友人	13.4%	(全国公立 8.9%)
・高 校：学級担任	57.4%	(全国公立 69.3%)
学級担任以外の教職員(養教・SCを除く)	30.9%	(全国公立 24.5%)
保護者や家族	18.4%	(全国公立 24.1%)
・特 支：学級担任	58.6%	(全国公立 77.1%)
保護者や家族	24.1%	(全国公立 12.5%)
学級担任以外の教職員(養教・SCを除く)	13.8%	(全国公立 14.2%)
誰にも相談していない	13.8%	(全国公立 11.6%)

(7) いじめの態様 上位3項目 ※複数回答

・小学校：冷やかし・からかい	58.2%	(全国公立 56.4%)
軽くぶつかる・叩かれる・蹴られる	28.7%	(全国公立 25.6%)
仲間はずれ・無視	14.1%	(全国公立 12.1%)
・中学校：冷やかし・からかい	65.9%	(全国公立 62.0%)
軽くぶつかる・叩かれる・蹴られる	17.1%	(全国公立 14.3%)
仲間はずれ・無視	11.6%	(全国公立 8.8%)
・高 校：冷やかし・からかい	64.7%	(全国公立 58.8%)
仲間はずれ・無視	17.6%	(全国公立 14.4%)
パソコンや携帯電話等による誹謗中傷	11.0%	(全国公立 16.8%)
・特 支：冷やかし・からかい	65.5%	(全国公立 46.3%)
仲間はずれ・無視	24.1%	(全国公立 6.6%)
パソコンや携帯電話等による誹謗中傷	24.1%	(全国公立 8.9%)

内  
容

**3 不登校** 定義：30日以上、不登校を理由に欠席した児童生徒数

(1) 不登校児童生徒数 【 】内は前年度の不登校児童生徒数

- ・小学校 686人【479人】
- ・中学校 1,213人【1,088人】
- ・高等学校（全日制）108人【76人】
- ・高等学校（定時制）47人【38人】
- ・合計 2,054人【1,681人】

(2) 不登校児童生徒の全児童生徒に占める割合 【 】内は前年度の割合

- ・小学校 1.9%【1.3%】（全国公立1.7%【1.3%】）
- ・中学校 6.4%【5.6%】（全国公立6.0%【5.3%】）
- ・小中合計 3.4%【2.8%】（全国公立3.2%【2.6%】）
- ・高校（全日制）0.7%【0.5%】（全国公立1.7%【1.3%】）
- ・高校（定時制）9.8%【6.9%】（全国公立19.2%【17.3%】）
- ・高校合計 1.0%【0.7%】（全国公立2.3%【1.9%】）

(3) 学年別不登校児童生徒数と前年度からの継続数

・小中学校

学年	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
不登校（人）	56	63	101	115	153	198	317	442	454
継続数（人）		14	36	43	62	102	81	242	313
継続割合（%）		22.2	35.6	37.4	40.5	51.5	25.6	54.8	68.9

・高等学校

学年	全日制			定時制	
	高1	高2	高3	単位制	単位制
不登校（人）	33	21	12	42	47
継続数（人）	0	0	2	4	6
継続割合（%）	0.0	0.0	16.7	9.5	12.8

(4) 不登校の要因 上位3項目 ※主たるもののみ・全不登校者に対する割合

・小学校：

- 無気力・不安 57.9%（全国公立51.0%）
- 生活リズムの乱れ、遊び、非行 10.5%（全国公立12.6%）
- 親子の関わり方 9.9%（全国公立12.1%）

・中学校：

- 無気力・不安 56.2%（全国公立52.7%）
- いじめを除く友人関係をめぐる問題 8.8%（全国公立10.6%）
- 生活リズムの乱れ、遊び、非行 8.4%（全国公立10.9%）

内容

・高校（全日制）		
無気力・不安	26.9%	（全国公立 38.4%）
入学、転編入学、進級時の不適合	16.7%	（全国公立 8.6%）
いじめを除く友人関係をめぐる問題	13.9%	（全国公立 9.8%）
・高校（定時制）		
無気力・不安	42.6%	（全国公立 46.8%）
生活リズムの乱れ、遊び、非行	14.9%	（全国公立 24.3%）
入学、転編入学、進級時の不適合	8.5%	（全国公立 5.9%）

#### 4 中途退学(高等学校のみ)

(1) 中途退学者数 【 】内は前年度の中途退学者数

- ・全日制 121人【125人】
- ・定時制 29人【39人】
- ・通信制 4人【0人】
- ・合計 154人【164人】

(2) 中途退学者の全高校生に占める割合（中途退学率） 【 】内は前年度の中途退学率

- ・全日制 0.8%【0.8%】（全国公立 0.8%）
- ・定時制 6.0%【7.1%】（全国公立 7.8%）

\*調査の集計が全日制・定時制での集計のため、通信制の割合は出していない。

(3) 全日制中途退学者の学年別状況「人数」 【 】内は前年度の人数

学年：	1年	2年	3年	：	単位制[1～3年]
人数：	45人	30人	12人	：	34人
	【50人】	【27人】	【7人】	：	【41人】

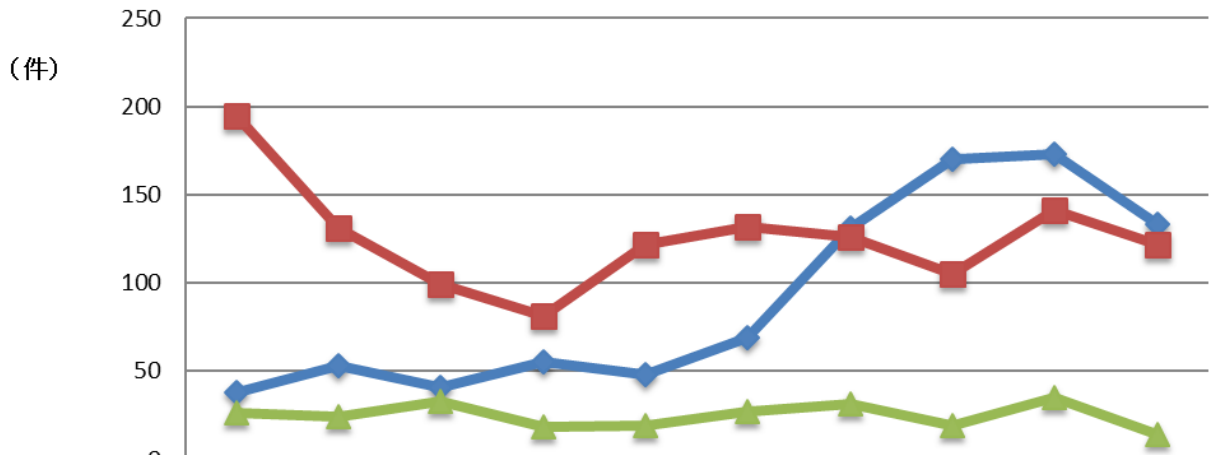
(4) 全日制の各学年の中途退学者の学年生徒に占める割合「中途退学率」

				【 】内は前年度の中途退学率
学年：	1年	2年	3年	単位制[1～3年]
割合：	1.4%	0.9%	0.4%	0.7%
	【1.5%】	【0.8%】	【0.2%】	【0.8%】

内  
容

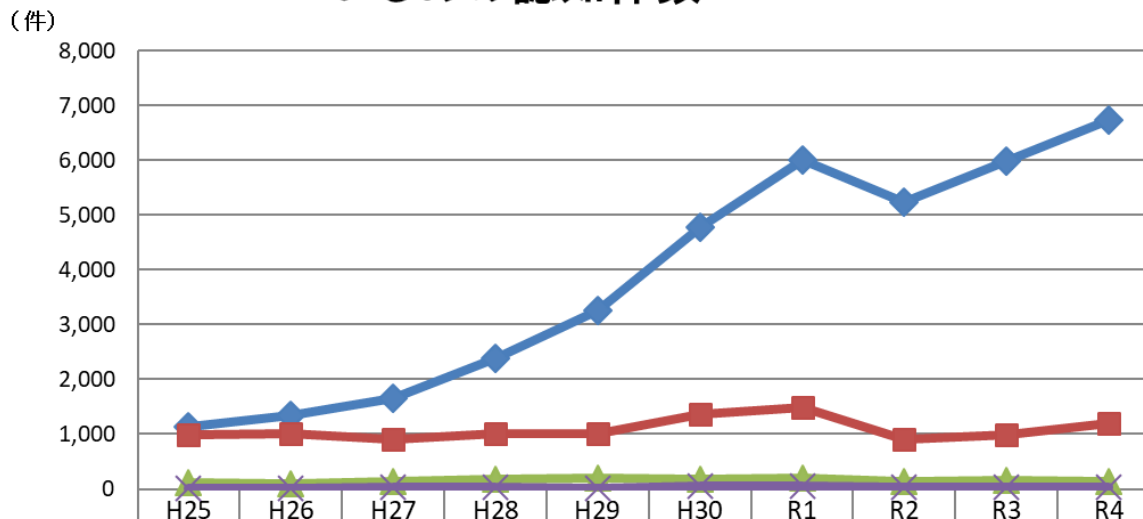
令和4年度生徒指導上の諸課題に関する調査 結果の経年グラフ

暴力行為の発生件数



	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
● 小学校	38	53	41	55	48	69	131	170	173	133
■ 中学校	195	131	99	81	122	132	126	105	141	122
▲ 高等学校	26	24	33	18	19	27	31	19	35	14
合計	259	208	173	154	189	228	288	294	349	269

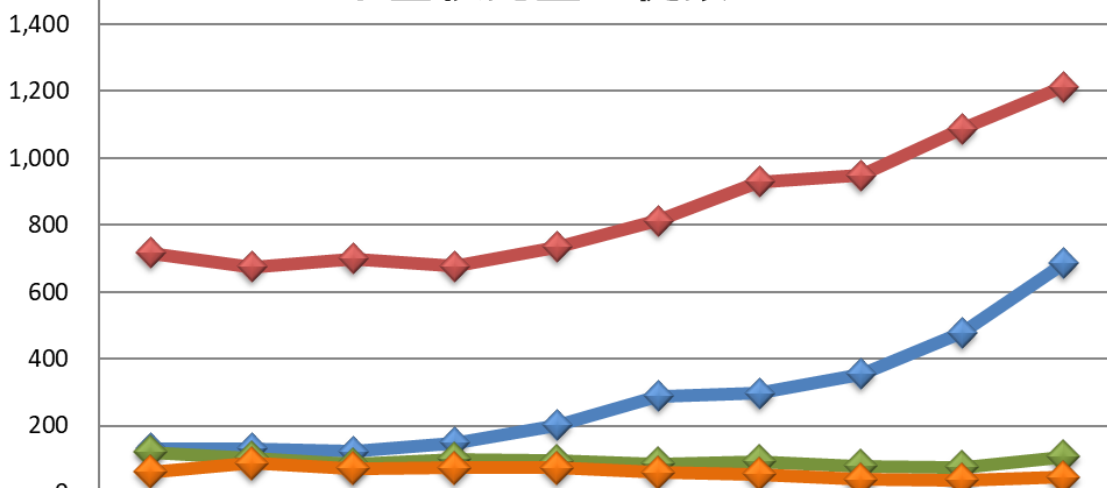
いじめの認知件数



	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
● 小学校	1,125	1,352	1,652	2,390	3,247	4,774	5,995	5,237	5,977	6,737
■ 中学校	993	1,001	910	1,001	1,009	1,361	1,496	910	991	1,201
▲ 高等学校	108	100	130	183	196	178	205	129	149	136
✕ 特別支援学校	1	10	35	24	7	43	48	24	33	29
合計	2,227	2,463	2,727	3,598	4,459	6,356	7,744	6,300	7,150	8,103

## 不登校児童生徒数

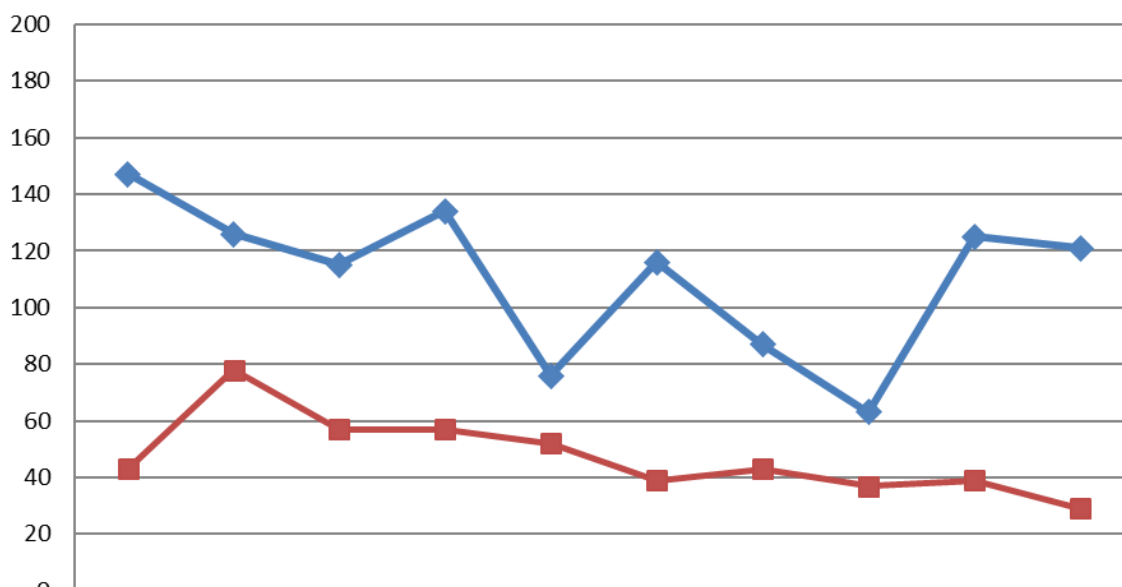
(人)



	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
小学校	131	132	124	149	201	289	298	355	479	686
中学校	717	675	700	676	735	813	930	948	1,088	1,213
高校(全日)	122	104	84	100	96	87	93	80	76	108
高校(定時)	63	89	73	74	74	60	56	40	38	47
合計	1,033	1,000	981	999	1,106	1,249	1,377	1,423	1,681	2,054

## 高校 中途退学者数(全日制・定制別)

(人)



	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
全日制	147	126	115	134	76	116	87	63	125	121
定時制	43	78	57	57	52	39	43	37	39	29
合計	190	204	172	191	128	155	130	100	164	150